

日 時	令和7年6月9日（月）13:40～15:30
学 校 名	壬生町立南犬飼中学校
対 象	1年生4クラス（137名）職員（4名）
講 師	酒井 誠 氏（株式会社酒井建築設計事務所 代表取締役社長） 田村 晃 氏（株式会社アイディ 代表取締役） 陳 賢徳 氏（株式会社フェドラ 代表取締役） 山村 達夫 氏（学校法人金子学園認定こども園まこと幼稚園 理事長）
内 容	<p>今回の講話は、中学1年生が将来の進路について考えるきっかけとなるよう、総合的な学習の時間に企画されました。企業経営者の講話を通じて、社会で求められる人物像を学ぶことを目的としています。</p> <p>講話では、仕事の喜びは完成形を見ることにあるということ、ニーズの変化に対応するマーケティングの実践や顧客満足度の向上が重要であることが伝えられました。</p> <p>また、仕事の価値は自身の努力だけでなく顧客の満足度によって決まるため、「人のために働くこと」「人を知ること」の大切さが強調されました。</p> <p>さらに、多様性（ダイバーシティ）がチームや社会に大きな力をもたらすこと、そして経営は単なる利益追求ではなく社会貢献の視点を持つべきであるという考えが示されました。</p> <p>最後に、課題解決は「理想」と「現実」の差を埋めるプロセスであり、障がい者の社会参加促進を例に具体的なアプローチが示されました。「問題を作り出す」能力や、情報から問いを深掘りする重要性が語られました。</p> <p>生徒たちはこれらの講話を通じて、働くことの意義や社会貢献、そして未来に必要な能力について学びを深めました。</p>

